

地震が起きたら落ち着いて行動しましょう

地震はいつ発生するか分からない災害です。普段から少しでも被害を抑えられるように備えておきましょう。

もし地震が起きたら
慌てずに次のことに注意しましょう

- ・身の安全を確保する
- ・すばやく火の始末をする
- ・非常脱出口を確保する
- ・火が出たらできる限り消火する
- ・外へ逃げるときは慌てない

◇シェイクアウト(3つの安全行動)の実践



まず低く
DROP!



頭を守り
COVER!



動かない
HOLD ON!

◇家の中の安全対策
地震が起きたとき、家具の転倒や落下、ガラスの飛散により思わぬけがをする可能性があります。次のことに注意しましょう。

- ・寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には大きな家具は置かないようにする
- ・たんすなど大きな家具はL字金具や支え棒を使用し、倒れにくいようにする
- ・安全に避難できるように、

出入口や通路には物を置かないようにする

◇家具の転倒を防ぐポイント
・たんす・L字金具や支え棒で固定。二段重ねの場合はつなぎ目を金具で固定する。
・冷蔵庫・後ろの上部に転倒防止ベルトの取付箇所があれば、ベルトを通して壁に固定する。無ければ、扉と扉の間に針金を巻いて金具で壁に固定する。

・食器棚・L字金具や支え棒で固定し、重い食器は下に、軽い食器は上に収納、戸が開かないように止め金を着ける。また、ガラス部分に飛散防止フィルムを貼る。
・テレビ・テレビ台に固定する粘着マットやテレビを壁に

固定するベルトを利用する。
◇家の周囲の安全対策
植木鉢の落下やブロック塀の倒壊による被害を防ぐため次のことに注意しましょう。
・屋根・屋根瓦やアンテナの補強をする。
・窓ガラス・飛散防止フィルムを貼る。
・ベランダ・植木鉢などを落ちる危険がある場所に置かない。
・ガスボンベ・ボンベを鎖で固定する。
・ブロック塀・門柱・基礎や鉄筋が無い場合は補強し、ひび割れが無いか確認する。



安全対策課消防防災班
0475(70)0303

災害時の避難にあたり「知っておくべき5つのポイント」

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、適切な避難行動をとりましょう。

災害時には、危険な場所にいる人は避難することが原則です。
・避難とは「難」を「避」けること。安全な場所にいる人まで避難場所に行く必要はありません。
・避難先は、小中学校・公民館だけではありません。安全な親戚宅・知人宅に避難することも考えてみましょう。
・マスク、消毒液、体温計は、市の備蓄に限りがありますのでできるだけ自ら携行してください。

可能性があります。災害時には市ホームページ等でご確認ください。
・豪雨時の屋外の移動は車も含め危険です。やむを得ず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等をご確認ください。



▲台風・豪雨時の避難情報等の変更について



▲指定緊急避難場所および指定避難所の指定について

安全対策課消防防災班
0475(70)0303

津波の恐れのある場合は速やかに避難行動に移りましょう

地震等により津波が発生する可能性がある場合、市から発令される情報等に注意して、速やかに避難行動を取りましょう。

◇津波情報の種類と避難行動
本市が属する津波予報区は「千葉県九十九里・外房」です。このエリアでの津波に関する情報が発表された場合は避難行動に移りましょう。発表される津波情報の種類と取るべき避難行動は次のとおりです。



津波避難計画について

●津波発生時の指定緊急避難場所

名称	所在地	備考
中部コミュニティセンター	柿餅 26-1	
白里公民館	南今泉1088-1	大津波警報時は使用しない
白里小学校	南今泉3349	大津波警報時は使用しない
大網白里アリーナ	上貝塚160	
北吉田市有地	北吉田184-1	
弥幾野自治会館	南横川3141-1	
白里小学校 3階・屋上	南今泉3349	
白里中学校 3階・4階	細草1385-1	
浄化センター 屋上	四天木556-2	
プラセル九十九里 屋上	北今泉3045	
オーシャンビュー白里ダイヤモンドマンション 4階以上共有部分・屋上	南今泉4837-2	
防災第1号公園(津波避難タワー)	四天木甲2982-1	
防災第2号公園(南四天木築山)	四天木980	
福岡地区コミュニティセンター	東金市砂古瀬426-1	大津波警報時のみ使用

安全対策課消防防災班 ☎0475(70)0303

災害に備えて家庭で備蓄品を準備しましょう

大規模災害では、ライフラインや物流の停止、長期間の避難所生活等により物資が不足する恐れがあります。市の備蓄数には限りがありますので、各家庭では災害発生後1週間程度の食料や水の備蓄にご協力をお願いします。

〈常時携行品〉
財布・携帯電話・キャッシュカード・免許証など貴重品、携帯ラジオ、携帯電話の充電器

〈非常持出品〉
2泊3日程度の避難生活に必要な非常食や飲料水、持病薬やアレルギー対応食などを優先する。普段からリュックサックに入れておく。

〈備蓄品〉
最低3日分、可能であれば1週間以上分の食料や水。食料はレトルト食品や缶詰、カップ麺。水は大人1人当たり1日3リットルが目安。ポリ容器や下着、着替えも用意。
▶停電時に役立つもの=懐中電灯、ランタン、携帯ラジオ、卓上こんろ、乾電池、発電機(屋外で換気し使用)

▶断水時に役立つもの=飲料水、給水用ポリ容器、非常用トイレ
ポリ容器に普段から水を貯めておくと、生活用水に使用できます。
〈ローリングストック法で食品の備蓄を〉
普段食べているインスタント食品等を多めに買い、消費期限の短いものから消費し、食べた分を補充していく方法です。消費期限切れを防ぎ、食べ慣れた食品を災害時に食べることができます。





◀備蓄品チェックリスト(市ホームページ参照)

安全対策課消防防災班
☎0475(70)0303

大網白里市からの防災情報の受信準備はできていますか

ホームページ

〈市ホームページ〉


〈千葉県防災ポータルサイト〉


メール

〈市メール配信サービス〉
▶登録用アドレスを読み取ります


〈緊急速報メール(エリアメール)〉
市内の各携帯電話会社の端末にメールが送信されます。*登録不要

放送

〈防災行政無線〉

〈戸別受信機〉
防災行政無線の放送を自宅で聞くことができます。*負担金1万円

〈電話応答サービス〉
防災行政無線の放送内容を確認することができます。利用には通話料がかかります。☎0475(72)1000

SNS

〈「安全対策課」公式ツイッター〉

▶@anzen_os_0303

アプリ

〈Yahoo!防災速報アプリ〉

▲iOS ▲Android

安全対策課消防防災班
☎0475(70)0303